

議案参考資料

[令和4年第1回定例会(3月)]

[担当課(室)係]

下水道課 業務係

議案名

議案第11号 桐生市下水道事業ストックマネジメント全体計画の策定について

趣旨・目的

下水道事業におけるリスク管理を行い、安全・安心な下水処理や施設運営を行うとともに計画的な改築により総費用の低減を図るため、新たに桐生市下水道事業ストックマネジメント全体計画を策定しようとするものです。

概要

桐生市下水道事業ストックマネジメント全体計画は、市民の方々に安全・安心な下水道サービスを持続的に提供することを目的に策定する、経営戦略を兼ねた計画です。

- 1 計画期間 令和4年度から令和33年度までの30年間
- 2 実施方針 桐生市の下水道事業が抱える課題を分析し、解決策を検討することにより下水道事業の将来像と今後の事業方針を決定し、効率的な改築更新を実施します。
- 3 計画の構成
 - (1) はじめに
 - (2) 桐生市下水道事業が抱える課題
 - (3) 施設情報の収集・整理
 - (4) リスク評価と施設管理の目標設定
 - (5) 点検・調査計画の策定
 - (6) 長期的な改築事業のシナリオ設定
 - (7) 進捗管理
 - (8) 桐生市下水道事業経営戦略

背景・経過

桐生市の下水道事業は昭和42年6月に境野水処理センターが供用開始して以来、着実な事業実施を進め、令和2年度末の下水道人口普及率は82.5%に達しております。しかしながら、供用開始から50年を超え、施設の老朽化が深刻な問題となっております。このため、桐生市は平成30年度から令和3年9月まで日本下水道事業団と協定を締結し、下水道事業の持続的運営と今後の事業方針を主軸とする計画を策定しました。

策定にあたっては、意見提出手続(パブリックコメント)を実施し、本案をとりまとめました。